

令和3年度第1回(公社)大気環境学会常任理事会 議事要旨

日時: 2021年8月11日(水) 14:00~17:00

開催形式: オンライン(Zoom)

出席者: 伊豆田 猛会長、近藤 明副会長、中井 里史副会長、上野 広行、大河内 博、

奥田 知明、速水 洋、松田 和秀、米持 真一 各常任理事

審議事項

1. 前回議事録の確認

伊豆田会長から資料1に基づいて説明があり、承認された。

2. 令和2年度事業報告について

米持常任理事から資料2に基づいて説明があり、承認された。

3. 令和2年度収支決算について

中井副会長から資料3に基づいて説明があり、承認された。中井副会長から、赤字体質を抜け出し、財産状況は10年前の状況に持ち直したとの報告があった。

4. 令和2年度監査結果について

伊豆田会長から資料4に基づいて説明があり、承認された。

5. 令和3年度第1回理事会(メール会議)の議案について

米持常任理事から資料5に基づいて説明があり、議案の一部が修正され、承認された。

理事会はメール会議で2021年8月13~19日に開催することとした。

6. 定時総会(2021年9月13日)の案内について

中井副会長から資料6に基づいて説明がなされ、承認された。

令和3年度の定時総会はZoomを用いたハイブリッド型で開催する。

7. 入退会希望者について

伊豆田会長から資料7に基づいて説明があり、承認された。

退会者は、正会員が34名、学生会員が27名であった。

8. 「大気環境未来60」応募事業について

近藤副会長から資料8に基づいて応募状況などに関する説明があり、2件の採択が承認された。

9. 名誉会員の推戴について

伊豆田会長から資料 9 に基づいて 4 名の名誉会員の推戴に関する説明があり、審議の結果、承認された。今後、名誉会員の推戴の目安の見直しを行うこととした。

【報告事項】

1. 第 62 回年会の開催準備状況等について

大原利眞年会長から資料 10 に基づいて報告がなされた

2. 第 63 回年会の開催計画について

近藤副会長から資料 11 に基づいて報告がなされた。第 63 回年会は大阪公立大学中百舌鳥キャンパス(大阪府堺市)で 2022 年 9 月 14 日(水)～9 月 16 日(金)に対面開催する方向で準備しているとの報告があった。

3. 第 64 回年会の開催計画について

奥田常任理事から、第 64 回年会は関東支部で開催する方向で考えていることなどが報告された。なお、今後の年会開催は従来のやり方を必ずしも踏襲する必要はなく、新しい考え方に基づいて年会を開催する方向で年会委員会で検討していく。

4. 各委員会報告

特になし

5. 各担当報告

特になし

6. Web 講演会等の会費徴収システムについて

近藤副会長から報告がなされた。今後は、講演会などは対面とオンラインのハイブリッドになるが、オンラインでは資料代を徴収しにくいことから、会費徴収が学会としてシステム化できるとよい。現在、事務局(国際文献社)に見積もりを依頼中である。

7. その他

令和 3 年度定時総会(2021 年 9 月 13 日 15:00～16:00)における役割分担を検討した。

資料（リストのみ掲載）

資料1 令和2年度第5回常任理事会の議事要旨

資料2 令和2年度事業報告

資料3 令和2年度収支決算

資料4 令和2年度監査結果報告書

資料5 令和3年度第1回理事会（メール会議）の議案

資料6 定時総会（2021年9月13日）の案内

資料7 入退会申請

資料8 大気環境事業未来60応募採択過程の概要

資料9 名誉会員の推薦書

資料10 第62回年会の開催準備状況等

資料 11 第 63 回年会の開催準備状況等